



# めぐりニュース

Vol.4 7/21~7/30

7月22,23日

## 沼めぐりコース 利用検討会議・専門家視察

木についている爪痕を  
解説しています



閉鎖が続く沼めぐりコースですが、利用再開を目指して検討を続けています。

このコースはヒグマが多く暮らす場所ですが、ここ数年の変化として「人がいたら逃げる」から「人がいても気にしない」ヒグマが増えてきており、さらに昨年度と今期に関しては「人に近づく」ヒグマも確認されていることから、これまでの利用ルールのままではコースの開放が難しい状況です。



もりねっと山本牧さん

そんな中、7/22、23と2日間にわたりヒグマの専門家を招き、環境省、上川町、北海道など関係機関と合同で利用ルールの再設定を含めた検討をする会議と現地視察が行われました。

ヒグマとの距離感を保つつつ、どのような形だと今後利用を続けることが可能なのか。今シーズン中の利用再開を目指して調整を重ねているところです。



### ヒグマに関する有識者2名とともに コースを歩き、現地を視察

コース内に多数あるヒグマの粪、食べた痕跡などを実際に見ながら、どのような利用方法であればコース開放が可能なのかを検討しながら歩きました。



知床財団 秋葉さん



センターから300mケマの爪痕





大学沼

今後しばらくは閉鎖が決定しています。その後の開放については、コースの状況を見つつ、管理者である北海道等、関係行政と検討を行ないながらの決定となります。  
★開放状況は随時ヒグマ情報センターのSNS等をご確認ください！



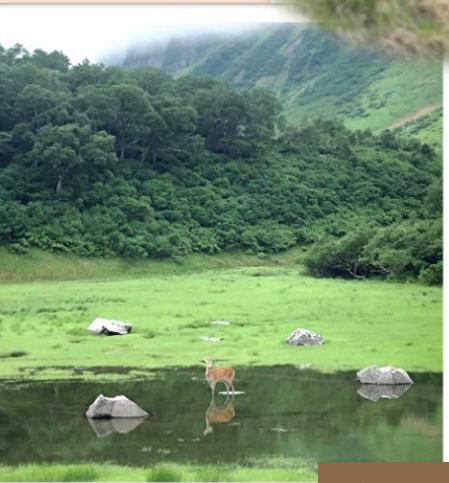
7/24高根ヶ原斜面



エゾ沼



7/24センサーカメラ



空沼



確認  
7/23



大学沼



高原沼



式部沼



湯ノ沼



鴨沼



緑沼



滝見沼



土俵沼



バショウ沼



確認  
7/24



のぞき地獄



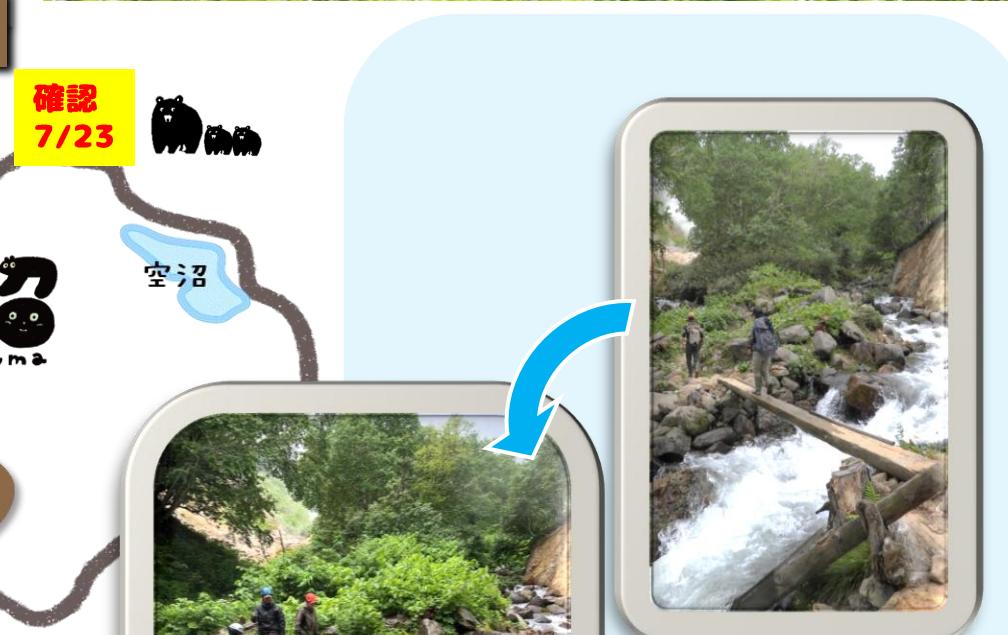
ヤンベ分岐



確認  
7/24



7/23高根ヶ原斜面にて



橋の整備をしました  
ヤンベ分岐手前のヤンベ  
タップ川にかかる丸太橋が  
1本流されて細くなってい  
たところを2本にし、  
歩きやすくなるように  
整備を行いました。

大雪山国立公園  
高原温泉沼めぐり登山コース  
2025年第3号(7月31日)  
発行:ヒグマ情報センター